

◇ 学校教育目標

～生徒の自主・自立を支援し、生涯にわたって学び続け、社会に貢献する人間の育成を目指す～

【育てたい生徒像】

- (1) 獲得した知識や技能を活用し、論理的・科学的考察によって真理を探究する生徒
- (2) 高い志を持ち、文化を創造し社会に貢献する意識を持つ生徒
- (3) 心身の健康を維持増進し、活力ある生活を送る生徒

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	評価のポイント・改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
重点目標	生徒が充実した学校生活を送るよう支援する。	A	教科の学習とともに、特別活動等を通じて知徳体の調和がとれた教育活動を推進し、コロナ禍による臨時休業等の影響をできるだけ抑えるよう努めた。今後も生徒のより良い学校生活を送ろうとする意欲を伸ばし、バランスの取れた支援を充実させていく。	A	A
	自ら学び自ら考え、真理を探究する人間を育てる。	A	単位制の特色を生かした科目選択、総合的な探究の時間や進路探究学習などとおして、自ら学び自ら考える態度の育成を目指している。授業改善、評価の改善や総合的な探究の時間の見直しによって、教育活動の一層の充実を図っていく。	A	A
	広い視野に立って、生活や文化の発展に寄与する人間を育てる。	B	朝読書、学問研究会、総合的な探究の時間等の取組をおして、広い視野をもつ生徒の育成に努めている。総合的な探究の時間については、改善に向けて検討を重ねており、今後も教育活動の向上を図っていく。	A	B
	他者への思いやりや正義感をもった社会に貢献する人間を育てる。	A	部活動・学校行事の他、ボランティア活動等とおして、生徒は集団のなかでの自分の在り方や社会貢献について学んでいる。さらなる指導の充実に向けて工夫に努めていく。	A	A
学校関係者評価委員からの意見 ・コロナ禍による突然の臨時休業等に対する教職員の適切な対応等、学校に対する信頼は、生徒、保護者から極めて高い評価を得ている。 ・教科学習と特別活動から「知・徳・体」の調和の教育活動は、生徒、保護者に高く評価されている。 ・総合学習や進路探究学習等から、自ら学び自ら考える教育活動に成果を期待する。 ・読書習慣、総合的な学習等から視野を広げ生活文化の発展に寄与する生徒の育成に効果的な教育指導に期待する。 ・部活動、学校行事、地域の諸行事等に積極的に取り組み、社会貢献する生徒の更なる教育指導に期待する。 ・幅広い知見と教養を体得できるような朝読書・学問研究会が確実に充実することを知りました。今後とも充実されますよう大いに期待したいと希望します。 ・新学習指導要領の完全実施に向けて、これまでの Sunrise Time の取り組み等の蓄積と課題を踏まえながら、貴校における探究的な学習活動が一層充実されることを期待します。					
学習指導	授業をおして学習意欲を喚起し、基礎学力を定着させる。	B	教師は授業改善に取り組み、指導法の工夫に努めており、生徒・保護者の満足度が向上している。また、家庭学習にも改善が見られた。さらなる授業改善と生徒が主体的に学習に取り組む方策について教科内で検討するなど、今後も工夫を重ねていく。	A	B
	多様な選択科目を生徒自らの意思で選択し履修する。	A	幅広い選択科目を設定し、生徒の進路や興味関心に応じた科目を選択できるよう努めている。シラバスの整備と丁寧なガイダンスを実施するとともに、生徒にとってより魅力的な科目が設定できるよう検討していく。	A	A

	生徒の向上心に応え、適切に学習活動を支援する。	A	いわゆるアクティブラーニングの手法、ICT 機器等の活用、探究の要素を取り入れた授業など、効果的な教授法を模索し、生徒の学習意欲の喚起につなげるよう、引き続き授業改善に努めていく。	A	A
	施設設備を整備し、有効で適切な利用を促進する。	A	既存の充実した施設設備に加え、GIGA スクール構想、新学科設置等に伴い、ラーニングコモンズ、プロジェクター、校内 WiFi 等の整備を進めていく。これらの積極的な活用とともに、生徒の学びの深化に資する適切な活用法を検討していく。	A	A
	<p>学校関係者評価委員会からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業改善、指導法の向上に努め、生徒の家庭学習不十分な環境の改善指導、生徒自らの学習意欲を喚起し、授業改善に期待する。 ・進学講習等の学習活動の支援体制は充実し、生徒、保護者からの評価は高い。 ・講義室、体育施設等は、常時使用可能に整備され、単位制の基本「共用の概念」は教員、生徒に理解されている。 ・進路決定をさらに具現化する授業改善に関する学校と教師への信頼度が一層高まるために、生徒・保護者の皆様に丁寧な説明を行っていただきたいと希望します。 ・GIGA スクール構想や新学科の設置などに伴い、学習活動において ICT 機器等を活用する場面が今後増えてくるものと考えられます。もちろん、ICT にしてもアクティブラーニングにしても、それらはあくまで手段であり、家庭学習も含めた普通の授業に関する取り組みの改善が引き続き求められるものと考えます。 				
生活指導	自主自立の姿勢を育成する。	B	自主自立を育成するための指導方針は、生徒・保護者ともに理解・支持されている。生徒個々の発達段階に応じた自覚や意識を高める働きかけについて、教員間で連携し、情報を共有するとともに、粘り強く取り組んでいく。	A	B
	健全な社会生活を送るために必要な基本的な生活習慣を身につける。	A	公共の交通機関乗車時のマナーや服装等について、教員間で共通意識をもった上で指導にあたるよう努めている。通学時の自転車指導を強化し、効果をあげた。今後も地域からの指摘を反映させ、未然防止に向けての啓発を行い、生徒の意識向上を促す指導を心がけていく。	A	A
	家庭との連携をはかり生活指導に臨む。	A	保護者面談、PTA 活動、学校からの配布物、ホームページ等の活用に加え、保護者メールの活用も促進し学校と家庭との連携を図っている。生活指導に関わる個別の対応は、引き続き丁寧に行っていく。	A	A
	生徒会活動など特別活動への取り組みを支援し、社会性の育成の発揚を促す。	B	部活動、学校行事、また生徒会活動について、社会性の育成の場として位置付けており、臨時休業や行事の中止等の影響をできるだけ回復するよう努めた。今後も制限の続く中で、感染対策を取りながら目標を実現していく工夫が求められる。	A	A
	<p>学校関係者評価委員会からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主自立の育成指導方針は、生徒、保護者に支持されているが、教員の「生活指導力」は、教員が育った環境等から「指導された体験が無い」から、「指導できない」教員として職分の自覚不十分であり、先輩教職員の矯正指導に期待する。 ・学校祭はじめ各種の学校行事や部活動、生徒会活動等への積極的参加は、社会参画の動機として、学校活動の伝統と成果を時宜適切に広報されたい。 ・「自主自立」のテーマに基づき国際交流事業などについて「旭丘生（がおかせい）」らしくハイセンスでポジティブな姿勢をアピールしていただきたいと思います。 ・貴校生徒の取組が高評価を継続していらっしゃる地域ボランティア活動につきまして、より積極的に関わりを認識して深めていただきたく存じます。 ・コロナ禍の影響により特別活動や部活動等が制限を余儀なくされるなか、生徒の社会性の形成の場、生徒の活躍の場をいかに確保するかについて、大変苦慮されたことと推察します。コロナ禍の影響は次年度も続くものと考えられますので、引き続き感染対策を取りながら、生徒の社会性育成の機会に対して配慮がなされることを期待いたします。 				

進路指導	総合学習をとおして、思考力・判断力を身に付け、進学先やその後の社会で活躍する力を育成する。	A	総合的な探究の時間とゼミ活動については、課題発見・解決力や発信力を高めるという目的に向かって、さらなる工夫・改善を検討している。ポスターセッション形式の発表を取り入れているが、一層の充実に向けて取組を強化していく。	A	A
	ガイダンス機能を充実させ、的確な進路支援を行う。	A	進路に関するガイダンス機能や相談体制を充実させており、生徒や保護者から評価されている。進路情報に基づき、生徒一人ひとりに応じた丁寧な支援ができるよう、支援を強化させていく。	A	A
	適切な進路情報の提供をとおして、進路意識の喚起を目指す。	A	進路探究学習や学問研究を通じ、生徒に進路に対する興味関心と理解を醸成している。進路情報の提供と保護者への説明会等も充実させている。進路情報の質を高め、提供する資料が確実に保護者へ届くための方法を工夫していく。	A	A
	進路支援プログラムを充実させる。	A	学問研究会、進学講演会、進学講習など進路支援プログラムを充実させており、生徒や保護者から良好な評価を受けている。生徒が進路実現に向けて主体的に取り組めるよう、さらなる進路支援の充実を図っていく。	A	A
<p>学校関係者評価委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路に関するガイダンス機能や相談体制は充実して生徒、保護者の評価は高い。 ・進路探究学習、学問研究会等から、進路情報に理解を深め、保護者への説明会等は充実して評価されている。 ・学問研究会、進学講演会、進学講習等進路支援プログラムは充実して、生徒が自主主体的に進路を選択できるよう更なる拡充を図っている。 ・学問研究会と総合的な探究の時間を通して「学問研究の多様性」について今後も関心を持たれるよう、選択しやすいように、生徒・保護者の皆さんに横断的な適合性（第一希望でなくとも第二第三希望にも調和できる可能性）に関して創意工夫をお願いいたします。 ・ポストコロナ禍の次代に部活動、学校祭等の学校行事、生徒会活動、PTA活動が順調に進められることがとても大切だと思います。これからも協力し合い活動の輪を広げていただきたいと希望します。 ・コロナ禍の影響は、生徒の進路選択にも少なからず及んでいるものと推察します。このような状況下であるがゆえに、「何のために進学をするのか」「将来どのように社会と関わっていくのか」等について生徒自身が考える機会を充実させるなど、進路支援、進路学習の一層の深化を期待します。 					
健康安全指導	生徒一人ひとりに対する理解を深め、適切な対応を行う。	A	配慮が必要な生徒の情報を教員間で共有しており、生徒からの相談に対して丁寧な対応を心がけている。今後は生徒観察と外部機関との連携をさらに強化し、生徒への適切な支援を図っていく。	A	A
	心身の健康や安全に配慮した、バランスよい教育活動を行う。	A	教育相談の充実や緊急時対応マニュアルの整備などにより、安全で安心な教育を推進している。知徳体のバランスを念頭に、一人ひとりの生徒に対応した、適切な教育活動に努めている。	A	A
	特別支援の体制を整備し、組織的に生徒の支援を行う。	A	学校独自の「サポートカード」や「Q-U」を用いて、サポート委員会を中心に、保健相談部、年次、スクールカウンセラーが連携をとりながら支援を行っている。生徒の困りごとに対して、丁寧かつ早期の対応ができるよう、日頃の情報共有に努めている。	A	A
	いじめの未然防止に努める。	B	生徒観察に努め、日頃から担任や部活動顧問等が情報の共有を図っている。連携の強化を図るとともに、本校の「いじめ防止基本方針」の定着に努め、未然防止の取組をさらに推進していく。	A	B
	いじめやいじめが疑われる場面で、適切に対応する。	A	「いじめ防止基本方針」に基づく対応について、理解を深めていく。事案が生じた際には、速やかに「いじめ防止委員会」を招集し、組織的で早急な対応を図っていく。	A	A

<p>学校関係者評価委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員は生徒からの相談問題点を正確に理解して、迅速適切な対応は保護者から高く評価信頼されている。 ・多感な成長期、不安や鬱状態等悩みの多発する思春期について、サポート委員会、健康相談部会等の早期適切な対応を期待する。 ・貴校生徒の通学、特に自転車走行について、南警察署・地域との連携を図り、道路交通法に関わる交通安全教育を継続して、安全安心な通学経路を確保していただきたいと希望します。今後とも生徒会が中心となり、交通安全意識を啓発する方策を検討していただきたく思います。 ・生徒の皆さんの不安やうつ状態・苦悩・心のケアについて、さらにきめ細やかな対策を検討していただきたいと希望します。スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーと連携して、サポート体制を強め学校・地域・保護者でよく協議していただきたく思います。 ・コロナ禍による休校措置や活動の制限、行事の変更・延期・中止等が、生徒の心理面に与えた影響については大変懸念されることです。特別支援の体制整備も含めて、教員間で適切な情報共有がなされることを期待します。 					
広 報 ・ 連 携 等	保護者及び地域社会との連携に努める。	A	行事の公開、PTAの活発な活動や公開講座の企画等、地域に開かれた事業の推進に努めている。ホームページ等による情報発信、生徒の地域行事への参加、地域住民の意見を学校運営に反映させることなどとおして、保護者や地域との連携を強化していく。また、地域との防災協力について、地域の町内会と協議を継続していく。	A	A
	学校説明会、中学校訪問はじめ広報活動・情報発信の充実を図る。	B	新型コロナウイルス感染症の感染継続を想定し、学校説明会と中学校訪問の方策を検討するとともに、ホームページによる広報活動を工夫する。パンフレットの充実に努め、新学科の情報発信を精力的に行う。	A	B
	<p>学校関係者評価委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当校の伝統と素晴らしい成果は、学校関係者のみならず、地域や中学校等に、分かり易く時宜適切に広報されたい。 ・地域の子育てサロンや子供餅つき大会等の諸活動に参加している実績を、更に地域の防災サロン、文化祭等に拡充されたい。 ・札幌旭丘高校としての学校経営と活動全般につきまして、教師と生徒・保護者・地域の皆さんのアイデアと知恵を募り、それらを生かし連携していただき、積極的に展開して下さるようお願いいたします。 ・教員・生徒・保護者それぞれの見解に対する評価が有効にフィードバックできたのかどうか、確認する方法を検討していただきたく思います。新型コロナウイルス感染拡大防止を確実に進める中、特に新学科に関する広報をホームページ主体に安全に積極的に行っていただきたいと希望します。 ・新学科の設置に向けて、地域住民、中学校、および保護者に対する広報活動・情報発信が一層重要になることと推察します。分散形式の説明会やオンラインでの広報活動の試み、HPおよび学校案内の継続的な見直し等、広報活動のさらなる充実を期待します。 				
<p>旭丘高校として評価をうけての今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において様々な制約がある中、教育活動と広報活動を推進するための方策を検討・実施していく。 ・教育相談といじめ対応について、学校体制をさらに強化し、生徒が安全で安心して教育を受ける環境を整えていく。 ・令和4年度の新学科の開設に向け、市教委や外部機関と連携し、より充実した教育課程の構築や広報活動等の推進を図る。 ・新学習指導要領が始まる令和4年度に向けて、授業の改善、評価の改善について、理解を深化させ実行していく。 ・GIGAスクール構想に関わり、校内の環境整備や活用方法の研究・研修に努め、教育活動のさらなる強化を図る。 					

< 評 価 > A ・ ・ よく達成されている B ・ ・ ほぼ達成されているが改善も必要 C ・ ・ 不十分である